

広報 とうかい

TOKAI
VIL.
Love
LAB.

東海村を
愛する研究所

Contents [主な話題]

- 平成31年4月採用予定 東海村職員採用試験 ……5
- 平成30年度「東海村広域避難訓練」を実施します！ ……6～8
- 人気のウォータースライダーをリニューアル！ 東海スイミングプラザがオープンします ……10

～ネームストラップで東海村の魅力発信～

全国シティセールスデザインコンテストで東海村が大賞を受賞しました！

越前織の生産地である福井県坂井市が主催する「越前織ネームストラップ 全国シティセールスデザインコンテスト」において、村のシティプロモーション「東海村を愛する研究所」のデザインが大賞を受賞しました。

これは地域の魅力発信をテーマに、全国の自治体を対象に実施しているもので、第3回となる今回は過去最高の420作品の応募があり、選考の結果20作品が選ばれました。受賞自治体には、それぞれ100本の越前織のネームストラップが贈呈されました。

(大賞を受賞したデザイン)



越前織とは



京都西陣の流れをくむ、人物や色鮮やかな花などをきめ細かい風合いの織物で再現した美術工芸品です。

主要製品は洋服の裏地に付いているネームタグで、国内シェアの約80%を誇ります。

「東海村を愛する研究所」プロジェクト、始まります。

現在村では、村への愛着を高め、若い世代に居住地として選ばれるまちを目指したシティプロモーションの取り組みを進めています。

職員がこのロゴマークを活用したネームストラップを着用することで、「東海村を愛する研究所」プロジェクトをPRする他、広く会員(研究員)を募り、村民や団体、企業などが一体となって村の魅力を発信できる仕組みづくりを推進していきます。

あなたも！

ネームストラップを着けて一緒にPRをしませんか？

「東海村を愛する研究所」のネームストラップの活用にご協力してくれる店舗や企業、団体などを募集します。

詳細は、秘書広報課までお問い合わせください。

※越前織ではありません。

【問い合わせ】秘書広報課広報戦略推進担当(☎282-1711 内線1304)

TOKAI VIL. Love LAB.

TOKAI VIL. Love LAB.

東海村

後期高齢者医療保険料・国民健康保険税の納付書を郵送します



村から郵送する平成30年度の後期高齢者医療保険料・国民健康保険税の納付書についてお知らせします。

【問い合わせ】住民課保険年金担当(☎282-1711) ▽後期高齢者医療保険について…(内線1134 ~ 1135)▽国民健康保険について…(内線1131 ~ 1133)

後期高齢者医療保険
制度の被保険者の方へ

後期高齢者医療保険料の納付書を郵送します

平成30年度の後期高齢者医療保険料が決定しましたので、7月13日(金)に後期高齢者医療保険料納入通知書と納付書(口座振替の方を除く)を郵送します。納期限までの納付にご協力をお願いします。なお、特別徴収(年金天引き)の方には、8月に「後期高齢者医療保険料のお知らせ」を郵送します。

国民健康保険
被保険者の方へ

国民健康保険税の納付書を郵送します

平成30年度の国民健康保険税額が決定しましたので、7月13日(金)に国民健康保険税納税通知書と納付書(口座振替の方を除く)を郵送します。国税の納税義務者は**世帯主**ですので、世帯主が会社員等で国保の加入者でない場合でも、世帯の中に国保加入者がいれば、世帯主宛てに納税通知書をお送りします。

【今年度の変更点】

①税率・税額の引き上げ

「広報とうかい」(4月25日号)でお知らせしたとおり、平成30年度から国民健康保険税の税率・税額を改定しました(表1参照)。高齢化に伴い医療費が増加傾向にあることや、平成30年度の国保の県域化を踏まえ、本年度の税率・税額を改定しています。皆様のご理解とご協力をお願いします。

【表1 平成30年度 国保税率等改正内容】(かっこ内は平成29年度の数値)

算出方法		区 分			40歳未満の方 65～74歳の方	40～64歳 の方
		A 基礎課税額	B 後期高齢者支援金分	C 介護納付金分	合計 (A+B)	合計 (A+B+C)
所得割	(前年の所得金額※-基礎控除33万円)×税率	7.8% (6.7%)	2.3% (1.85%)	2.0% (1.65%)	10.1% (8.55%)	12.1% (10.2%)
均等割	加入者1人に付き	2万2,000円 (1万9,800円)	6,500円 (5,500円)	1万3,500円 (1万1,600円)	2万8,500円 (2万5,300円)	4万2,000円 (3万6,900円)
平等割	1世帯に付き	2万3,000円 (2万800円)	6,500円 (5,500円)	-	2万9,500円 (2万6,300円)	2万9,500円 (2万6,300円)
課税限度額(年間上限額)		58万円 (54万円)	19万円 (19万円)	16万円 (16万円)	77万円 (73万円)	93万円 (89万円)

※前年1～12月の、世帯の国保加入者の所得で算出しています。

②低所得者に対する保険税軽減が拡大します

世帯の合計所得金額が一定額以下の場合、均等割・平等割が軽減となりますが、その判定の基準額を表2のとおり引き上げました。該当する場合は、あらかじめ減額した納税通知書を郵送しています。

減額の判定には所得の申告が必要です。村民税の申告が不要なために未申告となっている方は、所得の判定ができないため、減額を受けられないことがありますので、必ず申告をお願いします。

【表2 軽減の対象となる所得※1の基準額】(下線は変更点)

軽減の割合	変更前(平成30年3月まで)	変更後(平成30年4月から)
7割	33万円以下	変更なし
5割	33万円 + (27万円×被保険者数※2)以下	33万円 + (27万5,000円×被保険者数※2)以下
2割	33万円 + (49万円×被保険者数※2)以下	33万円 + (50万円×被保険者数※2)以下

※1 前年1～12月の国保加入者全員分の所得総額(国保被保険者でない世帯主分を含む)です。

※2 同じ世帯の中で国民健康保険から後期高齢医療制度の被保険者に移行した方を含みます。

【年齢に関する注意点】

年度の途中で40歳、65歳、75歳に到達する方は、国保税の内容や課税の時期等が変更となりますので、ご注意ください(表3参照)。

【表3 年齢に関する注意】

	年齢到達に係る変更点	課税の時期	通知等
40歳になる方	国保税に介護納付金分が加算されます。	誕生月(1日生まれの方はその前月)から国保税(介護納付金分)が課税されます。	誕生月の翌月に税額変更決定通知書を送付します。
65歳になる方	国保税の介護納付金分に替わり、介護保険料が別に課税されます。	誕生月の前月(1日生まれの方はその前々月)分まで国保税(介護納付金分)が課税されます。	今回の納税通知書(納付書)で、あらかじめ各納期に介護納付金分を割り振り済みのため、誕生月に通知書は送付しません。
75歳になる方	国保から後期高齢者医療制度に移行します。	誕生月の前月(1日生まれの方はその前々月)分まで国保税が課税されます。	誕生月から、国保から後期高齢者医療制度へ変わるため、前月に案内通知を郵送します。

後期高齢者医療制度に移行した人がいる場合、同じ世帯に国保加入者が1人のみの場合は、国保税の平等割額(基礎課税分・後期高齢者支援金分)が、最初の5年間は2分の1、その後3年間は4分の1が軽減されます。該当する方には、あらかじめ軽減した納税通知書を送付しています。

【納付に関する注意点】

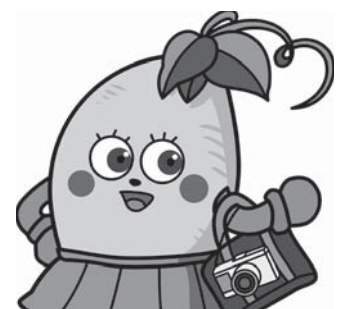
▼国民健康保険税の納付は口座振替で！国民健康保険税の納付(支払い)は原則として口座振替です。

平成28年度から、口座振替が原則(年金による特別徴収の方を除く)となりました。銀行のキャッシュカード(要暗証番号入力)があれば、役場の窓口で口座振替の申し込みができます。第1期分からの口座振替を希望する方は、7月20日(金)までに住民課(役場行政棟1階)で手続きをお願いします。

▼土・日曜日、祝日や夜間でもコンビニで手数料がかからずに納められます(納期限内)。

▼昨年度までは、特別徴収(年金天引き)だった方でも、今年度分の納付書(国保税または後期高齢者医療保険料)が届いた場合は、納付書で納めてください。

納期限までに納付できない事情があるときは、ご相談ください。



65歳以上の
高齢者ドライバーへ



運転免許証の自主返納を支援します！

東海村高齢者運転免許証自主返納支援事業

村では、運転に不安を感じている65歳以上の方で、所有する全ての運転免許証を自主返納した方を対象に、高齢者運転免許証自主返納支援事業を実施しています。

この事業は、高齢者による運転免許証返納のための環境やきっかけをつくり、高齢者が当事者となる交通事故の減少を図るものです。最近、「自分の運転に自信がなくなった」「運転する機会が少なくなった」「視力が衰えてきた」などの理由から運転免許証の自主返納をお考えの際は、ぜひこの支援事業をご利用ください。



こうなる前に
返納しようかな

1. 対象者

次の全ての条件を満たす方

- ①東海村に住所があり、免許証返納日において満65歳以上の方
 - ②平成29年4月1日以降に所有する全ての運転免許を自主返納した方で、自主返納した日から1年を経過していない方
- ※運転免許が失効した場合は該当しません。

例えば…

平成30年4月1日に返納した場合は、平成31年3月31日までに申請してください。

2. 支援の内容

次のいずれか1つを差し上げます(1人当たり1回限り)

- ①東海村デマンドタクシー利用券2万1,000円分
 - ②茨城交通ICカード乗車券「いばっぴ」2万500円分(保証金500円含む)
 - ③東海村商工会「共通金券」2万円分(登録店舗で使える金券、使用期間は7月～翌年2月末まで)
- ※希望した利用券等は、後日郵送します。

3. 運転免許証の返納場所

次の場所で行っています

運転免許証の返納手続きは、警察署、運転免許センター、交番で行っています。各場所で受付時間が異なりますので、詳しくは、電話でお問い合わせください。

※交番の場合は、「申請による運転免許の取消通知書」の当日発行と「運転経歴証明書」の申請はできません。

※「運転経歴証明書」とは、身分証明書に利用できるカードで、交付手数料がかかります。

	返納場所	電話番号
①	ひたちなか警察署 (ひたちなか市東石川町897-2)	☎029-272-0110
②	茨城県警察運転免許センター (東茨城郡茨城町長岡3783-3)	☎029-293-8811
③	東海地区交番 (舟石川駅西一丁目1-7)	☎029-287-0110

4. 申請方法

次の場所で申請してください

環境政策課(役場行政棟4階)備え付けの申請書に必要事項を記入し、印鑑等該当するもの(右欄参照)を持参の上、環境政策課生活環境保全担当へ申し込みください。



申請に必要な持ち物▼▽「申請による運転免許の取消通知書」または「運転経歴証明書」の写し▽印鑑(スタンプ式印鑑不可)▽本人の確認ができるもの(マイナンバーカード、健康保険証、「運転経歴証明書」など)

【申し込み・問い合わせ】環境政策課生活環境保全担当(☎282-1711 内線1452)

平成31年4月採用予定

東海村 職員採用試験



受験資格

▽東海村またはその近隣に居住することができ、通勤が可能▽欠格事項のいずれにも該当しない▽下表の資格要件に該当する——を満了す方

選考方法

【第1次試験】

日時▼9月16日(日) 午前9時45分～ ※終了時間は、試験区分によって異なります。

内容▼▽①②⑥⑦…教養試験、事務能力診断検査、適性検査 ▽③…専門試験、論述試験、適性検査 ▽④⑤…専門試験、事務能力診断検査、適性検査

【第2次試験】

日時▼10月25日(木)～29日(月)のうち指定された日時 ※第1次試験合格者に通知します。

内容▼口述試験

【第3次試験】

日時▼11月14日(水)～17日(土)のうち指定された日時 ※第2次試験合格者に通知します。

内容▼口述試験

【共通】

場所▼東海村役場

申し込み

【インターネットでの申し込み】

7月9日(月)の午前9時から8月10日(金)の午後5時までに、村公式ホームページにアクセスの上、「いばらき電子申請・届出サービス」から申し込みください。 ※インターネットでの申し込みにご協力ください。

【郵送・持参での申し込み】

7月9日(月)から8月10日(金)まで(土・日曜日、祝日を除く)の午前9時～午後5時に、東海村職員採用試験申込書と、82円分の切手を貼った返信用の封筒(長形3号封筒、返信先を明記)を人事課へ持参するか、郵送(8月10日(金)消印有効)で申し込みください。 ※試験案内・申込書等は村公式ホームページからダウンロードできます。郵便で請求する場合は、氏名・電話番号・希望する試験区分(例:「一般事務(大学卒)」)を記載した任意の用紙と、120円分の切手を貼った返信用の封筒(角形2号、返信先を明記)を同封してください。

問い合わせ

人事課人事・行革担当(〒319-1192 東海3-7-1 ☎282-1711 内線1322) ※詳細は、村公式ホームページをご覧ください。

試験区分等		資格要件
①一般事務(大学卒)	3人程度	▽平成元年4月2日以降に生まれ▽学校教育法による大学(短期大学を除く)を卒業(平成31年3月31日までに卒業見込み)——を満了す方
②一般事務(短大・高校卒)		▽平成6年4月2日以降に生まれ▽学校教育法による短期大学または高等学校を卒業(平成31年3月31日までに卒業見込み)——を満了す方
③保育士・幼稚園教諭	2人程度	▽平成元年4月2日以降に生まれ▽保育士・幼稚園教諭の両方の資格を有する(平成31年3月31日までに取得見込み)——を満了す方
④土木(大学卒)	2人程度	▽昭和59年4月2日以降に生まれ▽学校教育法による大学(短期大学を除く)を卒業(平成31年3月31日までに卒業見込み)——を満了す方
⑤土木(短大・高校卒)		▽平成6年4月2日以降に生まれ▽学校教育法による短期大学または高等学校を卒業(平成31年3月31日までに卒業見込み)——を満了す方
⑥精神保健福祉士	1人程度	▽昭和59年4月2日以降に生まれ▽精神保健福祉士の資格を有する(平成31年3月31日までに取得見込み)——を満了す方
⑦学芸員	1人程度	▽昭和59年4月2日以降に生まれ▽学校教育法による大学(短期大学を除く)または大学院において日本考古学もしくはそれに類する学科等の課程を卒業または修了(平成31年3月31日までに卒業または修了見込み)▽学芸員の資格を有する(平成31年3月31日までに取得見込み)▽埋蔵文化財発掘調査の経験および発掘調査報告書作成の経験がある——を満了す方

東海村職員採用試験説明会を開催します!

東海村職員採用試験を実施するに当たり、採用説明会を行います。「東海村で働いてみたい」「職務内容を詳しく知りたい」など、興味のある方はぜひ、ご参加ください。 ※採用説明会への参加は、採用試験の可否に影響しません。

日時▼7月21日(土) 午前10時～11時30分

場所▼東海村産業・情報プラザ「アイヴィル」

申し込み▼7月17日(火)までに、村公式ホー

ムページにアクセスの上、「いばらき電子申請・届出サービス」から申し込みください。

問い合わせ▼人事課人事・行革担当(☎282-1711 内線1322)

平成30年度

「東海村広域避難訓練」を実施します！

村では、現在、策定作業を進めている「東海村広域避難計画」(案)の検証と実効性の向上を図るため、日本原子力発電(株)東海第二発電所で事故が発生したとの想定の下、昨年度実施した東海村広域避難訓練に続く訓練として、避難先となる取手市への広域避難訓練を実施します。

「東海村広域避難訓練」の実施日等

1. 期日 **7月16日**(月・祝)

※自然災害の発生等により、実施が困難な場合は8月5日(日)に延期します。

2. 時間 午前**8時**～午後**3時30分**(予定)

3. 場所 東海村役場、総合福祉センター「絆」、
取手市役所藤代庁舎、取手市立藤代南中学校



「東海村広域避難訓練」の内容

●訓練の内容

①住民広報訓練(午前8時30分～予定)

防災行政無線や緊急速報メール、SNS等を用いて災害情報や避難方法等をお知らせします。

②住民避難活動訓練(午前9時～予定)

“避難行動要支援者”役の参加住民(自主防災組織または公募を通じた参加者)が一時集合場所(総合福祉センター「絆」)に集合し、バス等に乗車して取手市まで移動します。また、村職員の一部が“一般住民”役となり、自家用車による避難を検証する避難活動訓練を行います。

③災害対策本部移転訓練(午前11時～予定)

村災害対策本部の一部機能を移転し、村や関係機関との通信連絡訓練を行います。

●訓練実施に当たり、ご理解とご協力をお願いします

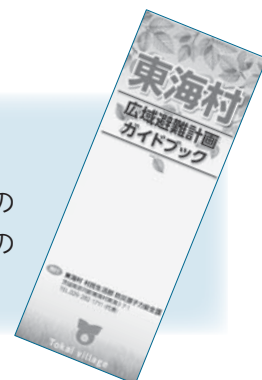
村から防災行政無線や緊急速報メール、SNS等を用いて災害情報をお知らせする「住民広報訓練」の実施に伴い、各家庭の戸別受信機(防災ラジオ)や防災行政無線を通して訓練放送を行うほか、お手元の携帯電話やスマートフォンに緊急速報メールを配信します。

実際の事故と誤解しないよう、ご注意ください。当日までに何らかの災害が発生したとき、または災害発生の恐れがあるときは、訓練を延期または中止します。

参加者が一時集合場所(総合福祉センター「絆」)に集まり、バス等に乗車して移動する「住民避難活動訓練」の実施に伴い、「絆」周辺では道路等の混雑が予想されます。

「東海村広域避難計画」とは？

国の「原子力災害対策指針」や「茨城県広域避難計画」と整合を図りつつ、原子力災害の発生に伴う東海村民の村外(取手市・守谷市・つくばみらい市)への避難に際して、広報の方法や移動手段、一時集合場所、避難経路、避難所等を定めるものです。



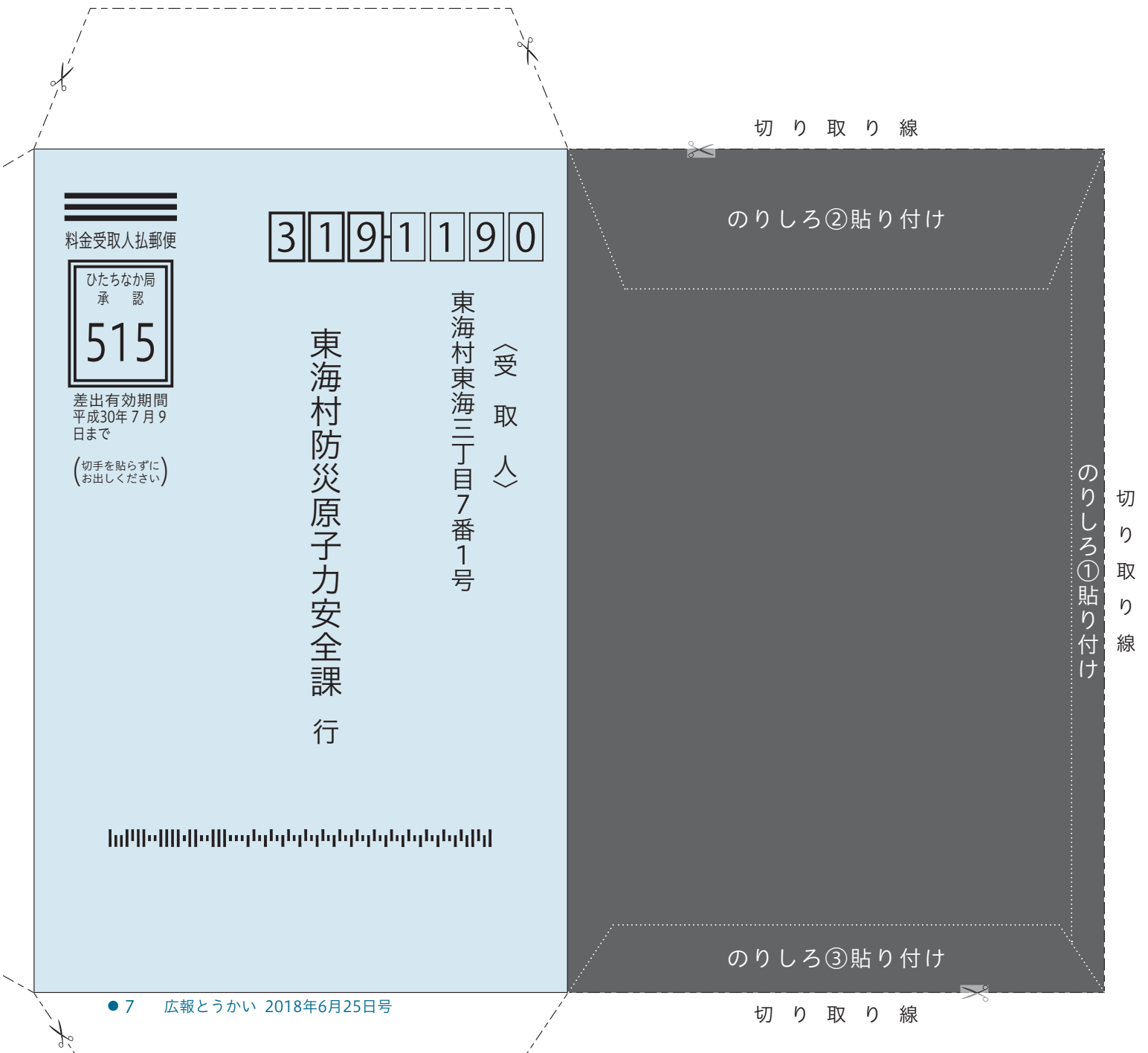
平成30年度「東海村広域避難訓練(住民避難活動訓練)」の参加者を募集します!

「東海村広域避難訓練(住民避難活動訓練)」に参加を希望する村内在住の方を募集します。下の返信用封筒を切り取り、裏面に必要事項を記入の上、のり付けして郵便ポストに投函してください(切手不要)。なお、電話、メール、ファックス等による申し込みはできません。

住民避難活動訓練の実施方法▼各家庭から一時集合場所(総合福祉センター「絆」)までは、徒歩または自家用車で各自移動します。一時集合場所で避難車両(バス等)に乗り込み、避難所(取手市立藤代南中学校)へ避難を行い、避難を終えたら一時集合場所まで戻ってきます。

募集期間▼6月25日(月)から7月6日(金)まで(当日消印有効)

参加決定者への連絡▼7月10日(火)ごろまでに、集合場所、集合時間、注意点等を記載した文書を村から送付します。



「東海村広域避難訓練(住民避難活動訓練)」の申し込みについて

下の返信用封筒に、必要事項を記入の上、郵便ポストに^{とうかん}投函してください(切手不要)。



【申し込みにあたっての注意点】

- ▼同居家族で参加を希望する場合、この用紙で最大3人まで申し込みできます。
※4人以上の申し込みを希望する場合は、お問い合わせください。
- ▼訓練への参加は、村内在住の方に限ります。
- ▼参加する方は、村が配布する**広域避難訓練検証のためのチェックシート**記入にご協力ください。※チェックシートは、参加決定の連絡と併せて事前に郵送します。

【問い合わせ】防災原子力安全課消防防災・原子力安全担当(☎282-1711 内線1524)

(これは封書になりますので、切り取って^{とうかん}投函してください)

切り取り線

のりしろ②

平成30年度「東海村広域避難訓練(住民避難訓練)」申込用紙

	参加希望者 (1人目)	参加希望者 (2人目)	参加希望者 (3人目)
氏名			
郵便番号 住所	〒319- 東海村		
連絡先	電話番号 ①自宅 () ②携帯 ()		
参加にあたって 村に伝えたいこと			

切り取り線

のりしろ①

切り取り線

とうかい環境フェスタ2018 with キャンドルナイト

7月21日(土) 午後3時～8時30分ごろ 東海村役場(中庭・駐車場)

とうかい環境村民会議では「伝えよう 子どもたちに 水と緑 ゆたかな ふるさとを」をテーマに、今年も「とうかい環境フェスタ2018 with キャンドルナイト」を開催します。子どもから大人まで、「見て」「聞いて」「体験できる」イベントです。皆さま、ぜひお越しください。

環境フェスタ

村内外の企業・団体による、ソーラーパネルやモーターを使った実験教室や、廃食油を使ったエコキャンドル作りなどのブース展示、“次世代エコカー”の試乗会、エコマジシャン・ミヤモさんによる「エコマジックショー」やじゃんけん大会など、楽しいイベントが盛りだくさんです。



キャンドルナイト

真夏の夜間に揺らめくキャンドルの優しい明かりの中で、地球環境や人とのつながりについて思いを馳せながら、ゆったりと幻想的な時間をお過ごしください。



不要品のリユース推進にご協力ください!

ガールスカウト茨城県第25団

リユースで広がる輪 「教材再生プロジェクト」

皆さんのお家で眠っている、不要となった小中学校の学習道具・楽器・スポーツ用具等を、恵まれない環境にいるアジア諸国の子どもたちに贈る「教材再生プロジェクト」を実施します。提供していただける方は、当日、ガールスカウト茨城県第25団のブースに、汚れを落として使える状態となった品物をお持ちください。※名前が書かれていても構いません。

とうかい環境村民会議

ベビー・子ども用品のリユース会 「とうかい・ぐるぐる市」



持ち込み時間：午後3時～5時 / 持ち帰り時間：午後4時～6時

ご家庭で不要となったベビー・子ども服や絵本を、必要な方へ提供することで、思い出のたくさん詰まった品物を“ぐるぐる”とつないでゆく「とうかい・ぐるぐる市」を開催します。提供していただける方は、当日、とうかい環境村民会議ブースまでお持ちください。

対象品目(衣類・絵本各10点まで)

▼ベビー・子どもの衣類…破れや汚れがなく洗濯済みで、サイズが160センチメートルまでのもの

▼絵本…破れや汚れがなく、中に書き込みのないもの。



会場内で同日開催!
第50回「村長とのふれあいトーク」

日時▼7月21日(土) 午後3時30分～6時

内容▼日常生活や村政に関すること等

その他▼▽事前申し込みは不要で、当日に先着順で受け付けます。▽当日のやりとりの結果を、村公式ホームページで公表(匿名)します。

【問い合わせ】▽「とうかい環境フェスタ2018 with キャンドルナイト」に関すること…環境政策課環境計画・緑化推進担当(☎282-1711 内線1454) ▽「村長とのふれあいトーク」に関すること…秘書広報課女性活躍・国際化担当(☎282-1711 内線1302)

人気のウォータースライダーをリニューアル! 東海スイミングプラザがオープンします



期間▼7月1日(日)～9月10日(月)※荒天等により臨時閉鎖する場合があります。

時間▼①午前9時～正午 ②午後1時～4時 ③午後5時～7時(③は7月20日(金)～8月20日(月))
※正午～午後1時、午後4時～5時は、場内確認のためご入場いただけません。

料金▼中学生以上…200円/回、小学生…100円/回、未就学児…無料

その他▼▽未就学児には水着を着用した保護者が同伴してください。▽おむつのままで遊泳はできません(プール用のおむつと水着を着用)。▽プールサイドへの食べ物の持ち込みはできません。

問い合わせ▼東海スイミングプラザ(☎287-0807)

平成30年度も実施します! とうかい健康ポイント事業がスタート!

住民の皆さんの健康づくりを支援するため、昨年度に引き続き「とうかい健康ポイント事業」を実施します。これまでの対象事業に加え、「30日間 健康 challenge (チャレンジ)」や「ヘルスロードウォーキング challenge (チャレンジ)」等を追加し、より充実した内容となっています。

健康のために何かを始めたい方、自分の取り組みを成果として確認したい方、この機会に新たな健康づくりをスタートさせてみてはいかがでしょうか。

【参加方法】

※対象期間：4月1日(日)～平成31年3月31日(日)

①ポイントカードを入手!

村公式ホームページからダウンロードいただくか、保健センター窓口へお越しください。

②ポイントを集める!

対象事業(検診、ウォーキング等)に参加し、100ポイント以上集めましょう。

③ポイントカードを提出!

応募期間内(平成31年2月1日(金)～3月31日(日))に、ポイントカードを保健センターへ提出してください。参加者にはもれなく、村内加盟店舗で利用できる地域商品券を差し上げます。



参加方法や対象事業など詳細は、村公式ホームページ(「健康ポイント」で検索)をご覧ください。

新企画

「30日間 健康 challenge (チャレンジ)」

健康づくりに係る取り組み目標を1つ設定し、ポイントカードに取り組み日を記入すると、10日間ごとに10ポイントを獲得できます(10ポイント×30日間分=最大30ポイント)。

村の事業には参加できないけれど、自主的な取り組みをしているという方におすすめです!



新企画

「ヘルスロードウォーキング challenge (チャレンジ)」

村内で9コース認定されているヘルスロードを歩き、ポイントカードに実施日とコース名を記入すると、1回あたり5ポイントを獲得できます(5ポイント×6回=最大30ポイント)。

年6回開催される「すこやかウォーキング」も対象となるほか、同じコースを複数回歩いてもポイントの獲得対象となります。



【問い合わせ】保健センター(☎282-2797)

「いきいき茨城ゆめ国体2019 開催1年前

7月1日(日)に
実施します!



久慈川水系一斉クリーン作戦」

村では、久慈川水系の環境美化と水質保全のため、久慈川の沿岸周辺で清掃活動を実施します。

期日▼7月1日(日)※雨天時は7月8日(日)に延期します。実施の有無は、当日の午前6時10分に防災行政無線放送でお知らせします。

時間▼午前7時～(1時間程度)

場所▼久慈川河川敷運動場(石神外宿・石神内

宿)、竹瓦橋兩岸、亀下堤防付近、豊岡排水機場付近

その他▼▽ごみ袋を配布します。▽軍手をお持ちください。

問い合わせ▼都市整備課管理担当(☎282-1711 内線1243)



とうかい健康ポイント
対象事業

東海村シルバーリハビリ体操指導士会による

「いきいき体操教室」の開催場所が変わります!

石神・村松コミュニティセンター内装工事開始に伴い、同センターで開催している介護予防事業「いきいき体操教室」の開催場所を変更します。初めての方の参加も可能ですので、ぜひご参加ください。

日程等▼7月～平成31年3月までの指定期間(下表参照)

場 所	期 日	
村民活動センター 「えがお」 (活動室1・2)	7月	3日・17日・24日・31日(全て火曜日)
	8月	7日・21日・28日(全て火曜日)
	9月	4日・18日・25日(全て火曜日)
	10月	2日・16日・23日・30日(全て火曜日)
	11月	6日・20日・27日(全て火曜日)
	12月	4日・11日・18日・25日(全て火曜日)
	1月	8日・15日・22日・29日(全て火曜日)
	2月	5日・12日・19日・26日(全て火曜日)
	3月	5日・19日・26日(全て火曜日)
村松山虚空蔵堂 信徒会館(客殿の奥)	7月	27日(金)
	8月	24日(金)
	9月	28日(金)
	10月	26日(金)
	11月	16日(金)
	12月	21日(金)
	2月	22日(金)

時間▼午前10時～11時30分

対象▼村内在住で65歳以上の方

参加費▼無料

その他▼▽飲み物やタオル(汗拭き用)、ヨガマット(ない方はバスタオル)をお持ちの上、動きやすい服装でご参加ください。▽他の開催場所での日程等は「広報とうかい」毎月25日号に掲載予定です。

問い合わせ▼地域包括支援センター(☎287-2516)

「シルバーリハビリ体操 フェスティバル」

誰もが気軽に取り組むことができ、介護予防と健康増進に高い効果が認められるシルバーリハビリ体操。当日は、専門職の方による講話や相談会も実施しますので、介護予防のために参加してみたい方がいますか。

期日▼7月15日(日)

時間▼午前10時～正午

場所▼東海文化センター

対象等▼村内在住の方(約100人)

内容▼▽医療専門職による講話 ▽シルバーリハビリ体操体験 ▽理学療法士による相談会

参加費▼無料

問い合わせ▼茨城県保健衛生会館内
茨城県理学療法士会事務所(☎029-353-8474)※事前申し込みは不要です。



“子の未婚は親の責任”？ “子には内緒で契約”？
「結婚相手紹介サービス」の訪問・電話勧誘に、ご注意を！

【問い合わせ】村民相談室(消費生活センター) (☎287-0858)

近年、未婚率の上昇や晩婚化を背景に、“親に対する結婚相手の紹介”や“親による子の代理お見合い”など、子の結婚に親が関与することのできる多様なサービスが、結婚相手紹介サービス業者から提供されています。

しかし全国の消費生活センターでは、親に対して電話や家庭への訪問で勧誘を行い、契約をさせる業者とのトラブルの報告が、年々増加しています。結婚の当事者である子に説明をしないままに契約をさせる業者もいるため、契約の際は注意が必要です。

【契約条件について理解・納得した上で契約しましょう】

業者によって提供されるサービス内容が異なります。契約する場合は、契約の内容や条件について十分に理解し、契約書面の交付を求めましょう。

また、料金体系も業者によって異なります。入会金、登録料、お見合い料、成婚料など、何のサービスのなのか、他にも費用がかかるのかを、納得した上で契約しましょう。

【解約条件と解約料について確認しましょう】

“親が子に内緒で契約をし、子が気付いた時には

クーリング・オフ期間が過ぎていた”という事例が多くなっています。場合によっては中途解約をすることができますが、サービスを受けた分は支払いの義務が生じます。契約前に解約料のことも認識しておきましょう。

【しつこい業者、書面の無い業者とは契約しない】

長時間の説得や、迷惑な方法でしつこく勧誘を行う業者、契約書を渡さない業者とは、契約しないでください。

【“成婚を約束するものではない”ことを認識しましょう】

紹介サービスは出会いの場を提供するものであり、必ず結婚できることを確約するものではありません。過度な期待はトラブルの原因です。中には勧誘時に出会いや結婚といった将来における不確実な事項について、「絶対結婚できます」などと断言し、結婚させることを約束するような勧誘を行う業者もいますので、注意が必要です。



「断っているのにしつこい勧誘を受けて契約した」「必要なサービスが受けられない」などの契約トラブルの場合には、消費生活センターへご相談ください。

■**問い合わせ**
 水戸北年金事務所(☎231局2283)、住民課保険年金担当(☎282局1711 内線1131~33)

▼**学生納付特例制度**：学生証のコピー(両面)または在学証明書(原本)
 ▼**失業による特例免除**：雇用保険受給資格者証の写しまたは雇用保険被保険者離職票等の写し(ハローワーク等の公的機関が交付する、失業の事実が確認できる証明書等)
 ▼**保険料免除・納付猶予の申請方法**

保険料免除・納付猶予の申請の際は、印鑑と年金手帳が必要で、また、次の場合は必要書類をご用意ください。
 平成30年度の免除・納付猶予の受け付けは7月2日(月)から始まり、平成30年7月分から平成31年6月分までの期間を対象として審査を行います。学生の場合は、4月分から翌3月分までの在学期間を対象とした「学生納付特例制度」が申請可能です。なお、申請可能期間については、申請時点の2年1か月前の月分までとなります。

■**免除・納付猶予の申請期間**
 審査の結果承認された期間は、年金の受給資格期間に含まれますが、年金額は、保険料を全額納めた時に比べて少なくなります。納付猶予期間は、後から追納で納付した場合のみ、年金額に反映します。

国民年金第1号の被保険者は、毎月1万6340円(月)を納める必要がありますが、保険料を納めることが難しい場合は、「国民年金保険料免除・納付猶予制度」の手続きを行うことによって、免除等を受けることができます。

国民年金
 だより
 「国民年金保険料の免除・納付猶予制度」について

保険料を納め忘れの状態
 で、万が一障がいや死亡と
 いった不慮の事態が発生
 すると、障害基礎年金や
 遺族基礎年金が受けられ
 なくなる場合があります。

こんにちは!

村立東海病院



ご存じですか？ 医療機関への“上手なかかり方”

安心してより良い医療を受けることができるよう、医療機関へは“上手に”かかりましょう。

その①「かかりつけ医を持つ」

皆さんの健康のことをよく理解してくれる、信頼できるかかりつけ医を持ちましょう。特に、生活習慣病など治療が長期にわたることが多い病気で通院する場合には、当該疾患以外のことも相談できるような医師に診ていただくと良いでしょう。その医師の専門領域以外のことについても、アドバイスしていただけるようなら、なお良いでしょう。

その②「医療機関の診療科と診療時間を確認する」

診療科目、診療時間、休診日などをよく確認してから医療機関を受診しましょう。ご自分の症状に対応できる適切な専門科が分からない場合には、前もって電話などで相談されても良いでしょう。

その③「マナーを守る」

体調が悪い時に無理に笑顔を作る必要はありませんが、お互いが不愉快な思いをしないように、穏やかに話すことなどを心掛けましょう。

診察中は、携帯電話の電源を切るなどの日常的なマナーを守り、診察に支障をきたすような化粧やマニキュア(顔色や爪の色が分からなくなります)を控え、タバコや香水の強い臭いを伴って診察室に入らないように気を付けましょう。

その④「症状や病歴、聞きたいことなどをまとめておく」

自覚症状(何月何日の何時ごろから、どこに、どのような症状があった)、現病歴(ほかの医療機関の受診の有無、治療中の病気、飲んでいる薬)、既往歴(○歳ごろ××の手術をした)、アレルギー歴(○○という薬で発疹が出たことがある)などは、なかなか、すらすらとは話しにくいものです。これらを書いたメモを持参すると、医師にきちんと情報が伝わります。

また「診察室で医師と対面すると緊張してしまう」という方をよく見受けますが、緊張のあまり言いたいことを十分に話せなかったり、聞きたいことを十分に聞けなかったりということがないように、伝えたいことや質問したいこと、聞いておきたいことなどを、あらかじめメモしておくとう良いでしょう。他の病院で処方されている内服薬(またはお薬手帳)、健診の結果などを持参するのも良いと思います。物忘れが心配な方や聞こえの悪い方などは、ご家族に同席してもらいましょう。

その⑤「治療についての注意事項を守る」

もし「この薬を5日間飲んでください」と指導されたら、ご自分の判断で中断せず、5日間でしっかり薬を飲みきるなど、医師の指示を守りましょう。どうしても医師の指示が理解できない、納得ができないなどの場合には、再度医療機関を受診して、担当医師に相談されることをお勧めします。

村立東海病院 内科医 薄井 尊信

【問い合わせ】村立東海病院(☎282-2188)、福祉総務課地域医療担当(☎287-0848)

いんばお めーしょん

役場の
電話番号 ☎ 282-1711(代表)

● 7月の休日診療 ●

受付時間	午前9時 30分から午後2時まで ※正午～午後1時を除きます。	
期日	医療機関名	電話番号
1日(日)	石井整形外科クリニック	270-5141
8日(日)	東海クリニック	283-1711
15日(日)	村立東海病院	282-2188
16日(月)	茨城東病院	282-1151
22日(日)	村立東海病院	282-2188
29日(日)	武藤小児クリニック	282-7722
救急医療機関をお探しのときは ▼毎日… 24時間対応		
茨城県救急医療情報コントロールセンター (☎241-4199)		
茨城子ども救急電話相談 ▼月曜日～金曜日… 午後6時30分～翌日午前8時 ▼日曜日、祝日、 12月29日～1月3日・午前8時～翌日午前8時		
プッシュ回線の固定電話、携帯電話から (☎ #8000)		
全ての電話から (☎ 254-9900)		

● 7月の健康体操参加者募集 ●

問合せ	SCスマイルTOKAI事務局 (総合体育館内 ☎283-1001)
● エンジョイ・ヘルスアップ(ストレッチ体操、ヨガなど)	
期日	場所
5日(木)	総合福祉センター「絆」
12日(木)	総合福祉センター「絆」
14日(土)	総合福祉センター「絆」
19日(木)	総合福祉センター「絆」
21日(土)	総合福祉センター「絆」
時間	午前9時30分～11時
対象	村内在住で30歳以上65歳未満の方 ※初めて参加する方は、事前に申し込みください。

● 7月の住まいに関する相談 ●

場 所	都市整備課(役場行政棟2階)	
問合せ	都市整備課(内線1247、1248)	
相談日	時間	相談内容
19日(木)	10:00～16:00	新築、リフォーム、耐震診断等

● 5月の村内交通事故発生状況 ●

	発生件数	死者数	負傷者数
件数	11	0	14
累計 (1月から)	47	0	59
前年比	-7	0	-11

● 防災行政無線放送を電話で聞くには ●

無料テレホンサービス (☎ 0120-42-4848)

暮らし



専門家が相談に応じます!
「放射線に関する相談コーナー」

食品に含まれる放射性物質や、放射線の人体への影響など、身近な疑問や不安についてご相談ください。相談は無料ですので、お気軽にお越しください。

7月の日程等▼

期日	場 所
11日(水)	村立図書館
25日(水)	舟石川コミュニティセンター

時間▼午前10時30分～午後1時30分
費用▼無料

☎ 防災原子力安全課消防防災・原子力安全担当(内線1522) ※事前申し込みは不要です。

ご協力ください!
県央地域一斉「ライトダウン」

県央地域首長懇話会(県央地域の9市町村で構成)では、環境省が実施する「CO₂削減/ライトダウンキャンペーン」を推進しています。七夕の日(クールアースデー)に、一斉に明かりを消して夜空を眺めてみませんか。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

期日▼7月7日(土)
時間▼午後8時～10時
☎ 企画経営課企画調整担当(内線1337)

浄化槽の設置費用を補助します

村では、生活排水による公共用水域の水質汚濁防止や環境衛生の向上を図

り、村民の生活環境を保全するため、浄化槽を設置する方に補助金を交付します。

対象▼村内に合併処理浄化槽を設置し

①村の公共下水道事業計画区域外(現在下水道工事が行われていない場所でも、事業計画区域に入っている場合は不可)に設置する②専用住宅(店舗併用の場合は居宅部分床面積が2分の1以上)に設置する③平成31年3月8日(金)までに村の完了検査を受けられる④5人槽の場合は床面積140平方メートル以下、10人槽の場合は二世帯住宅(浴室・台所をそれぞれ別に設置)、それ以外は7人槽である――を満たす方
補助金額▼▽5人槽:33万2000円
▽7人槽:41万4000円
▽10人槽:54万8000円 ※単独処理浄化槽の撤去を伴う場合は9万円を限度に加算した金額となります。

申請書の請求▼申し込み期間中に、

設置する浄化槽の名義人またはその家族の方が下水道課(役場議会棟1階)へお越しください。設置場所と設置する浄化槽の大きさを確認した上で申請書等をお渡しします。

申・閏平成31年1月31日(木)まで(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)の午前8時30分～午後5時15分(予算額に達した場合はその時点で終了)に、下水道課管理・業務担当(内線1192)へ申し込みください。
※必ず設置前に申請してください。

調停委員による
困りごとなんでも無料相談会

民事調停委員と家事調停委員(弁護士、不動産鑑定士、土地家屋調査士、税理士、建築士、司法書士等の専門

委員を含む)が困りごとを一緒に考え、解決の道筋や手続きについて案内します。

期日▼7月8日(日)

時間▼午前10時～午後3時

場所▼水戸市福祉ボランティア会館

(水戸市赤塚1-1ミオス2階)

内容▼土地・建物に絡む紛争、金銭消費貸借等の紛争、多重債務に関すること、夫婦関係・離婚・相続・遺産に関する紛争、民事・家事の調停手続きなど

問 水戸調停協会普及委員会(☎080-4838-0202)※事前申し込みは不要です。



「みんなですこやかウォーキング」

期日▼7月4日(水)

時間▼午前9時30分

ら(午前9時受け付け開始)※雨天時は中止

となります。

集合場所▼石神コミュニティセンター

対象▼村内在住の方

内容▼1時間程度のウォーキング(いばらきヘルスロード)石神歴史ロマンの道コース)

参加費▼無料

その他▼飲み物やタオルをお持ちの上、動きやすい服装でご参加ください



い。駐車場には限りがありますので、お近くの方は徒歩、お車で越えの方は乗り合わせでの参加にご協力をお願いします。

問 保健センター(☎282局2797)

飲食物取り扱い従事者の
保菌検査(検便)を実施します

飲食物取り扱い従事者を対象に、食中毒予防のための保菌検査(検便)を実施します。

日程等▼

期日	受付時間	場所
7月9日(月)	13:30 ~ 15:00	東海村保健センター(総合福祉センター「絆」内)
7月10日(火)	13:30 ~ 15:00	ひたちなか市ヘルスケアセンター
7月17日(火)		ひたちなか市漁村センター
7月19日(木)	10:00 ~ 11:30	ひたちなか市漁村センター
	13:30 ~ 15:00	ひたちなか保健所

検査項目▼赤痢菌、サルモネラ属菌、腸管出血性大腸菌O-157

料金▼800円/件

その他▼当日は採取便(検査容器)に採取して3日以内のもの)▽食品衛生責任者自主管理記録簿▽細菌検査申込書—をお持ちください。※検査容器と細菌検査申込書は、各組合長、東海村保健センター、

ひたちなか保健所等で配布しています。
問 ひたちなか保健所衛生課(☎265局5515)



東海村シルバーリハビリ体操
指導士会による「いきいき体操教室」

介護予防のためのシルバーリハビリ体操を実施します。
7月の日程等▼

場所	期日
総合福祉センター「絆」	2日・9日・23日・30日(全て月曜日)
舟石川コミュニティセンター	3日・10日・17日・24日・31日(全て火曜日)
白方コミュニティセンター	6日・13日・20日・27日(全て金曜日)
真崎コミュニティセンター	13日・27日(全て金曜日)
中丸コミュニティセンター	5日(木)
村民活動センター「えがお」	3日・17日・24日・31日(全て火曜日)
村松山虚空蔵堂 信徒会館(客殿の奥)	27日(金)

時間▼午前10時～11時30分
対象▼村内在住で65歳以上の方

参加費▼無料
その他▼飲み物やタオル(汗拭き用)、ヨガマット(ない方はバスタオル)をお持ちの上、動きやすい服装でご参加ください。

問 地域包括支援センター(☎287局2516)

認知症カフェに來ませんか?
「Village Bird(ビレッジバード)」

お茶を囲み、ゆったりとした空間で、認知症や介護の話をしませんか。どなたでも参加できますので、お気軽にご参加ください。
期日▼7月18日(水)

時間▼午後1時30分～3時30分

場所▼グループホームメジロ苑(白方1306・1)

参加費▼100円/回(お茶菓子代等)

問 グループホームメジロ苑(☎306局0033)※事前申し込みは不要です。

心の病気について話しましょう
「家族交流会」

村内在住で心の病気を持つ家族がいる方を対象とした懇談・意見交換の場です。お気軽にご参加ください。

期日▼7月20日(金)

時間▼午後1時30分～3時30分

場所▼なごみ・総合支援センター

参加費▼無料
問 地域生活支援センター(☎287局2525)

●7月の健康相談●

場 所 保健センター(総合福祉センター「絆」内)
問合せ 保健センター(☎282-2797)

健康相談	期日・受付時間
母子健康相談 (乳幼児身体測定、育児相談)	13日(金) 9:30 ~ 11:00 13:00 ~ 14:00

元気アップ健康相談 (健康に関する相談、事前予約)	13日(金) 9:00 ~ 11:30 13:00 ~ 17:00
------------------------------	---

乳幼児健診	期日・受付時間	対象児
乳児	11日(水) 13:00 ~ 13:45	平成30年2月 生まれの子
1歳6か月児	12日(木) 13:00 ~ 13:45	平成28年12月 生まれの子
3歳児	18日(水) 13:00 ~ 13:45	平成27年5月 生まれの子

2歳半歯科	6日(金) 13:00 ~ 13:45	平成27年12月 生まれの子
-------	------------------------	-------------------

乳幼児教室	期日・受付時間	対象児
赤ちゃん教室	5日(木) 13:00 ~ 13:20	平成30年4月 生まれの子
歯っぴーバー スデー教室	26日(木) 9:30 ~ 10:00	平成29年8月生ま れの子(事前予約)

●7月の専門相談・生活相談等●

問合せ 東海村社会福祉協議会(☎282-2804)

●弁護士による相談(事前予約)
日 時 6日(金) 午前10時~正午

場 所 東海村社会福祉協議会(総合福祉センター「絆」内)

●行政書士による相談(事前予約)
日 時 13日(金) 午後1時~3時

場 所 東海村社会福祉協議会(総合福祉センター「絆」内)

●暮らしサポート相談所(事前予約不要)
日 時 17日(火) 午後2時~4時

場 所 イオン東海店(1階・フードコート付近)

問合せ 茨城NPOセンター・ commons(☎291-8990)

●就労体験相談会(事前予約)
日 時 26日(木) 午後1時半~3時半

場 所 東海村社会福祉協議会(総合福祉センター「絆」内)

※生活上の心配ごとや困りごとなど福祉についての相談は、月曜日から金曜日まで(祝日を除く)の午前8時30分~午後5時15分に、面談(要予約)または電話で受け付けます。

●7月の行政相談等●

場 所 村民相談室(役場行政棟2階)
問合せ 村民相談室(内線1275)

●行政相談
日 時 9日(月) 午前10時~正午

相談種別 行政相談員による相談※
(事前予約)

※暮らしの中の困りごとについて、行政相談員が無料で相談に応じます。事前予約は、月曜日から金曜日まで(祝日を除く)の午前9時~午後4時に、申し込みください。

●女性生活相談(☎287-0863)
期 日 毎週月・水・金曜日(祝日を除く)

時 間 午前9時~正午、午後1時~4時

●消費生活相談(☎287-0858)
期 日 毎週月~金曜日(祝日を除く)

時 間 午前9時~正午、午後1時~5時
※火・木曜日は午後4時までとなります。

☎那珂医師会による
認知症予防教室「ソテリア東海」

認知症に関する講話や参加者同士の交流、学習会、共食等を行います。

期日▼7月5日・12日・19日・26日(全て木曜日)

時間▼午前10時~午後3時

場所▼なごみ・総合支援センター

対象▼村内在住で65歳以上の方

参加費▼400円/回(教材費)

その他▼昼食をお持ちください。

☎地域包括支援センター(☎287局2516)

みんなで考える

「自閉症スペクトラム」

自閉症スペクトラムに関する講話を開催します。素朴な疑問や、日頃の悩みについて一緒に考えましょう。

期日▼7月7日(土)

時間▼午後1時30分~3時

場所▼なごみ・総合支援センター

対象等▼村内在住の方(先着20人)

入場料▼無料

☎・☎地域生活支援センター(☎287局2525)

困りごとの相談に応じます!

「特設人権相談所」

村では、毎日の暮らしの中で起きるさまざまな困りごとを解決に導くために「特設人権相談所」を開設します。人権擁護委員が、子ども・女性・高齢者・障がい者に対する人権問題や、夫婦・家庭内の問題などの相談に応じます。相談は無料で、秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

期日▼7月1日(日)

時間▼午前10時~午後2時

場 所 ▼中央公民館

☎福祉総務課地域福祉推進担当(内線11339) ※事前申し込みは不要です。

「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」

先の大戦で父等を亡くした戦没者遺児の方々が、父等の戦死した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、現地の方々との友好親善を深めることを目的とした事業です。行き先や日程など詳細は、お問い合わせください。※平成29年度参加者以外は、複数回の応募が可能です。

参加費▼10万円

☎一般財団法人茨城県遺族連合会

(☎221局4002)

☎一般財団法人日本遺族会事務局 (☎03・3261・5521)

あなたも里親になりませんか

県では、親の病気や虐待などで、生まれた家庭で暮らせない子どものために里親制度を積極的に推進し、里親になっていただける方を広く募集しています。興味のある方はお問い合わせください。

☎茨城県福祉相談センター(☎221局4150)

子育て



「英語で遊ぼう」

NLT(外国語指導講師)と一緒に楽しく英語で遊んでみませんか。

期日▼7月10日(火)

時間▼午前9時45分～10時30分

場所▼とうかい村松宿こども園

対象▼村内在住で、1歳6か月から就

学前の子とその保護者

定員▼先着10組

参加費▼無料

申・問 6月28日(木)の午前9時から午後5時まで、電話でとうかい村松宿こども園子育て支援センター(☎282局7390)へ申し込みください。

「親子でLet'sダンス」
で体を動かしませんか

親子でダンスを楽しみましょう。わんわんひろば開放時間に行います。
日時▼7月12日(木)午前10時～11時
場所▼とうかい村松宿こども園

対象等▼村内在住で満6か月～就学前の子とその保護者(保護者のみの参加可能)

講師▼久保花音さん(ダンスインストラクター)

参加費▼無料

その他▼飲み物、タオルをお持ちの上動きやすい服装でご参加ください。

問 とうかい村松宿こども園(☎282局3700)※事前申し込みは不要です。

百塚保育所の子育てサークル室
「こあらひろば」を開放します

親子で「こあらひろば」に遊びにきませんか。ぜひご参加ください。

期日▼7月4日(水)

・18日(水)

時間▼午前9時30分～

11時30分

場所▼百塚保育所

対象▼村内在住の0～1歳6か月の子とその保護者

内容▼自由遊び、読み聞かせなど

参加費▼無料

その他▼飲み物と着替えをお持ちください。

問 百塚保育所子育て支援センター(☎270局5660)※事前申し込みは不要です。

教養・スポーツ
とうかいまるごと博物館

「クマムシ?コケの小さな生き物」

皆さんは「クマムシ」をご存じですか。地球最強と言われるクマムシですが、実は村内にもいる、身近な生き物なのです。コケの中に住む小さなクマムシを探して観察します。皆さんのご参加をお待ちしています。

期日▼7月27日(金)

時間▼午後1時30分～3時30分

場所▼村立図書館

定員▼先着5人

対象▼中学生以上の方

講師▼中村篤史さん(東海村の環境調べ隊)



参加費▼500円/人(器材費)

申・問 6月29日(金)～7月13日

(金)(土・日曜日を除く)に、行事

名を添えて、窓口・電話・メールの

いずれかで、生涯学習課文化財・

芸術文化担当(役場行政棟4階内

線1423 ☎maruhaku@vil.

tokai.ibarakijp)へ申し込みくだ

さい。

とうかいまるごと博物館
「キノコを研究しよう」

東海村にはたくさんのキノコが自生しています。午前中は村内でキノコ採りを行い、午後には採ったキノコをキノコ博士が楽しく解説します。午前だけの参加や午後だけの参加も可能です。この機会にぜひキノコの世界に浸ってみませんか。

日時▼8月4日(土)①午前の部：午前

10時～正午 ②午後の部：午後1時

30分～3時30分

場所▼中丸コミュニティセンター周辺

対象▼中学生以上の方

内容▼①キノコ採取 ②キノコの名前

確認とミニトークショー

定員▼先着10人

講師▼糟谷大河さん(千葉科学大学

講師)

参加費▼500円/人(資料代・材料

費)※①のみ、②のみの参加でも同

額となります。家族で参加の場合は

家族で500円となります。

申・問 6月29日(金)～7月10日(火)

(土・日曜日を除く)に、行事名を添

えて、窓口・電話・メールのいずれ

かで、生涯学習課文化財・芸術文化

担当(役場行政棟4階内線1423

☎maruhaku@vil.tokai.ibarakijp)

へ申し込みください。

とうかいまるごと博物館
「オムラサキ観察会」

日本の国蝶である「オムラサキ」を見ることがあります。東海村に生息するオムラサキを観察し、その生態について先生のお話を聞きます。この機会にぜひご参加ください。

期日▼7月21日(土)

時間▼午前9時～正午

場所▼中丸コミュニティセンター、村

立図書館(中丸コミュニティセン

ター駐車場集合)

対象▼中学生以上の方

定員▼先着10人

講師▼廣瀬誠さん(前東海村の自然調

査団団長)、須田秋夫さん(東海村の

文化財と自然を守る会)

参加費▼200円/人

申・問 6月29日(金)～7月10日(火)

(土・日曜日を除く)に、行事名を

添えて、窓口・電話・メールのい

ずれかで、生涯学習課文化財・芸

術文化担当(役場行政棟4階内

線1423 ☎maruhaku@vil.tokai.ibarakijp)

へ申し込みくだ



「鈴鹿山麓かもしかハーフマラソン」小学5・6年生派遣事業

村と災害時相互応援協定を結んでおり、交流の盛んな三重県菟野町で、毎年開催されているマラソン大会に参加してみませんか。

期日等▼10月20日(土)・21日(日)(1泊2日)※10月20日(土)午前6時30分出発予定(総合体育館前集合)、出場部門である小学生2キロの部は午前9時20分スタート予定です。
場所▼三重県菟野町※貸し切りバスでの移動となります。

対象▼村内在住の小学5・6年生※応募者多数の場合は抽選となります。
参加費▼1万円/人※交通費・宿泊費・食事代(10月20日(土)の昼食のみ持参)・大会出場料を含みます。なお、参加費は参加者の決定後に徴収します。

申 6月30日(土)まで(月曜日を除く)の午前8時30分〜午後5時15分に、総合体育館へ申し込みください。
問 SCCスマイルTOKA事務局(総合体育館内 ☎283局1001)

SCCスマイルTOKA「霧降高原ハイキング」

期日▼7月14日(土)
時間▼午前7時出発(午前6時50分ふれあいの森公園駐車場集合)

場所▼霧降高原(栃木県日光市)
対象▼村内在住・在勤(同居家族を含む)またはSCCスマイルTOKA

会員で18歳以上の方

定員▼先着25人

内容▼日光三名爆の一つである霧降の滝を觀賞した後、大高山頂を目指す「大山コース(所要時間約4時間)」と、丸山周辺を散策する「丸山コース(所要時間約3時間)の2コースに分かれます。ニッコウキスゲが見頃です。

参加費▼▽一般:1万1000円/人
▽会員:7500円/人
問 SCCスマイルTOKA事務局(総合体育館内 ☎283局1001)

申 6月28日(木)から7月10日(火)まで(月曜日を除く)の午前8時30分〜午後5時15分に、参加費を添えて、総合体育館へ申し込みください。

トレーニング基礎講座「トレーニングを始めてみよう!」初心者編

これからトレーニングを始めようと思っている方、自己流なので効果が出ていない方から、この機会にトレーニング機器の取り扱い方や使用上のルールやマナー等を学んでみませんか。

期日▼7月28日(土)・29日(日)(全2回)
時間▼午前10時30分〜11時45分

場所▼総合体育館
講師▼酒井祐斗さん(健康運動実践指導者)

対象▼村内在住・在勤(同居家族を含む)・在学の中学生以上の方
定員▼先着10人(最少催行人数5人)

参加費▼1000円/人

申 6月30日(土)から7月26日(木)までの午前8時30分〜午後5時15分に、参加費を添えて総合体育館(☎283局0673)へ申し込みください。
※7月2日(月)・9日(月)・17日(火)・23日(月)は休館となります。

グランドピアノを弾いてみませんか(第2期)

東海文化センターのステージに設置しているグランドピアノ(ヤマハCF III・S)を、個人練習用に開放します。

期日▼7月10日(火)・18日(水)・31日(火)・8月12日(日)・15日(水)・29日(水)・9月5日(水)・17日(月)・祝・30日(日)

時間▼▽火・水曜日:午後1時〜8時
▽日曜日・祝日:午前9時〜午後8時(正午〜午後1時を除く)
場所▼東海文化センター

対象▼村内在住・在勤・在学の方
利用料▼200円/回※▽1人1回1時間、1期間(7〜9月)で原則2回まで利用可能です。▽申し込み後の日程変更、利用料の払い戻しはできません。▽追加利用についてはお問い合わせください。

申 7月1日(日)の午前9時から各利用日の前日(休館日を除く)の午後5時までに、東海文化センター(☎282局8511)窓口へ申し込みください。なお、空きがある場合のみ、同日午後1時から電話予約を受け付けます。

その他

募集 平成30年度 東海村合同就職面接・説明会への参加企業を募集します

村では、一般求職者(高校生は除く)の就職支援および企業の人材確保を目的とした「東海村合同就職面接・説明会」への参加企業を募集します。

日時▼9月6日(水)午後1時〜4時
場所▼東海村産業情報プラザ「アイヴィル」

募集企業▼25社程度※募集定数を超える応募があった場合は、参加企業を選定させていただきます。

応募要件▼▽村内に事業所を有し、常用雇用を予定している▽ハローワークで求人募集実施を予定している(7月末までに手続き完了必須)を満たす

申 問 産業政策課へ付けたまたは村公式ホームページからダウンロードした申込書に必要事項を記入の上、7月6日(金)までに、ファックスまたはメールで産業政策課(役場行政棟2階内線1268 ☎282局2145) ☎sangyou@vill.tokai.ibarakai.jpへ申し込みください。

募集 臨時職員 (教育・保育支援員) 募集

業務内容▼支援を要する園児の保育、在園児の一時預かり等

7月の資源物・ごみ収集日割表

【問い合わせ】清掃センター(☎282-7289)

資源物		燃えないごみ・粗大ごみ	
真崎、村松北、舟石川中丸、外宿2	2日・9日 16日・23日	外宿1	11日・25日
船場、照沼	2日・16日	内宿1、亀下	5日・12日 19日・26日
原子力機構(長堀・荒谷台・箕輪)、須和間、フローレスタ須和間	3日・10日 17日・24日	百塚、内宿2、豊岡、舟石川3 竹瓦	5日・19日 12日・26日
緑ヶ丘	3日・17日	舟石川2	6日・13日 20日・27日
白方	10日・24日	南台、川根	6日・20日
舟石川1、原子力機構(百塚)	4日・11日 18日・25日	豊白	13日・27日
宿、押延、岡	4日・18日	※各回収日の午前7時から8時30分までに出してください。	
		真崎、村松北、権現山寮、真砂寮、原子力機構(荒谷台)	3日・17日
		原子力機構(長堀)、長堀寮、舟石川3、外宿1、外宿2、竹瓦	2日・16日
		緑ヶ丘、南台、豊岡、亀下	6日・20日
		百塚、豊白、内宿1、内宿2	5日・19日
		白方、岡、原子力機構(百塚)	10日・24日
		舟石川1、船場	9日・23日
		宿、川根、照沼、押延、須和間、フローレスタ須和間、原子力機構(箕輪)	13日・27日
		舟石川2、舟石川中丸	12日・26日

燃えるごみ ※祝日の収集も行います。

真崎、村松北、白方、宿、岡、原子力機構(箕輪・百塚・荒谷台)、真砂寮、権現山寮、南台、緑ヶ丘、押延、須和間、川根、照沼、豊岡、亀下、フローレスタ須和間	(毎週)月・木曜日
舟石川1、舟石川2、舟石川3、舟石川中丸、百塚、豊白、原子力機構(長堀)、長堀寮、外宿1、外宿2、船場、竹瓦、内宿1、内宿2	(毎週)火・金曜日

募集人員▼2人程度
雇用要件▼幼稚園教諭または保育士の資格を有する方(両方の資格を有する方が望ましい)

雇用期間▼8月1日～平成31年1月31日(勤務開始日は応相談、更新の可能性あり)
勤務時間▼午前8時30分～午後5時15分
勤務場所▼村内幼稚園またはこども園
賃金等▼時給1130円～1170円
選考方法▼面接試験を行います。※面接日は後日、受験者に連絡します。

申・閏土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時15分に、履歴書(顔写真貼付)、雇用要件を証明できるものの写し(保育士証・幼稚園教諭免許等)を持参または郵送で、子育て支援課認定・給付担当(〒319-1192 東海3-7-1 役場行政棟4階内線1185)へ申し込みください。

シルバー人材センター 刃物研ぎ作業日のご案内

シルバー人材センターでは、包丁・剪定バサミ・鎌・まな板削りなど、刃物研ぎを実施しています。

期日▼7月5日(木)・17日(火)・25日(水)、8月6日(月)・27日(月)、9月5日(水)・18日(火)・25日(火)

時間▼午前9時～11時30分
場所▼シルバー人材センター

料金▼350円/本
その他▼シルバー人材センターへ直接お持ちください。▽仕上がりが次第その場での引き渡しとなりますが、

種類によってはお預かりする場合があります。

東海村シルバー人材センター(☎282局3446)※詳細は、ホームページ(東海村シルバー人材センター)で検索をご覧ください。

原子力損害賠償に関する説明・相談会

政府出資の原子力損害賠償・廃炉等支援機構では、東京電力福島第一原子力発電所の事故に関わる「原子力損害賠償に関する説明・相談会」を開催します。参加を希望される方は、申し込みください。

期日▼6月30日(土)

時間▼午前10時～正午(全体説明会)、午後1時～4時(個別相談)

場所▼日立シビックセンター(日立市幸町1-21-1)

対象者▼避難指示区域から避難された方、原発事故で被害を受けた方
申・閏原子力損害賠償・廃炉等支援機構(☎0120-330-540)

となりのまちから



茨城町 ● 第9回「ひめまあじさ いま(こ)」

約30種、1万株のアジサイが咲き誇る涸沼自然公園は、県内でも有数のアジサイスポットです。7月8日(日)にはイベントが開催され、ライトアップも行われます。茨城町の梅雨を彩るアジサイをお楽しみ下さい。皆さまの来場をお待ちしています。

7月9日(月) 同時発売 各1枚300円
発売期間 7月9日(月)～8月3日(金)
抽せん日 8月14日(火)

★この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。★宝くじは、ぜひ茨城県内でご購入願います。
宝くじに関するお問合せ/03-3535-9033[みずほ銀行] 公益財団法人 茨城県市町村振興協会

のイベントが開催され、ライトアップも行われます。茨城町の梅雨を彩るアジサイをお楽しみ下さい。皆さまの来場をお待ちしています。

期日▼7月16日(月・祝)まで
場所▼涸沼自然公園(茨城町中石崎2263)
閏茨城町商工観光課(☎292局1111)



外出先から自宅に帰れなくなる恐れのある方に

「おかえりマーク」を配布します

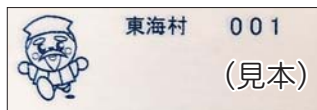
認知症の症状には「記憶障害」や「見当識障害」があり、外出先から自宅に帰れなくなったり、警察などに保護されたりすることがあります。そのような場合に備えて、「おかえりマーク」を身の回りの物に付けておくと、迅速に家族へ連絡することができ、安心です。ぜひご活用ください。



対象▼認知症等により徘徊行動が見られる方、または徘徊の恐れのある方

配布するもの▼登録番号の入った2種類の「おかえりマーク」

- ①防水反射素材…靴のかかとや杖などに(縦15mm×横40mm)
- ②アイロンシール…襟元や肌着などに(縦30mm×横80mm)



登録内容▼住所、氏名、写真、性別、生年月日、電話番号、緊急連絡先(2人分)等

費用▼無料

その他▼事前登録が必要です。※登録した情報は、ご本人と申請者の同意を得て、管轄のひたちなか警察署へ提供します。

【申し込み・問い合わせ】

地域包括支援センター(☎287-2516)

ふるさと歴訪
〜自然を探して〜

日本最大級！久慈川の鷺山

東海村の北端を太平洋へと下る久慈川の河川敷には、毎年3〜9月頃、白い花が咲いたようになる場所があります。2千〜3千羽ものサギたちが子育てに集まる、鷺山です。

白い花の正体は、シラサギと呼ばれる鳥の仲間たち。大きな順にダイサギ、チュウサギ、コサギと、後頭部がだいたい色のアマサギの4種類がいます。他に灰色っぽい仲間が2種類、一番大きく翼を広げると恐竜を思わせるようなアオサギと、逆にずんぐり体型でやんちゃな顔つきのゴイサギがいます。少しずつ違う6種類ですが、みんな寂しがり屋(?)で、一か所に集まってきます。

鷺山は常陸太田市側にありますが、林の上に巣を作っているサギたちを観察するには、対岸の東海村(正確には那珂市)側の堤防が絶好の場所です。おススメは明け方。日の出前、夜も活発なゴイサギたちが餌場から帰ってきて、鷺山へ弾丸のように舞い降ります。同時に、これ



から餌を食べに行くシラサギたちが、鷺山から次々と飛び立っていきます。このときサギたちは、餌がたくさん捕れる場所について情報交換しているという研究もあり、良い餌場を知っているサギに、他のサギがついて行くのかもしれない。好物はドジョウ、ザリガニ、カエル、昆虫等。久慈川沿いに広がる田んぼレストランが、田植えから稲刈り頃まで、サギたちの子育てシーズンを支えます。

この箇所では、国土交通省により洪水を安全に流下させるための河道掘削が行われていますが、鷺山のある林は残し、サギたちが子育てをする時期を外して施工するなどの配慮がなされています。住宅地近くの鷺山では、サギたちの声やふんが嫌がられ、林ごと伐採されてしまう事態が全国で起きています。住宅地から少し離れた久慈川が、サギたちと私たちが共に暮らせる場所として、今後も存続していくことを願っています。

国土交通省 国土技術政策総合研究所 社会資本マネジメント研究センター 緑化生態研究室

益子 美由希